

# 東京都の病院 その危機的現状

東京には640の病院がある (2万人に1病院)

```
graph TD; A[東京には640の病院がある (2万人に1病院)] --> B[90% 民間病院]; A --> C[10% 公的病院]; B --> D[そのうち70%が 200床未満の中小病院];
```

90% 民間病院

そのうち70%が  
200床未満の中小病院

10% 公的病院

東京には多くの民間病院が散在している

昨年度東京の救急要請は**92万件**

救急搬送の**70%以上**を民間病院が受け入れている。

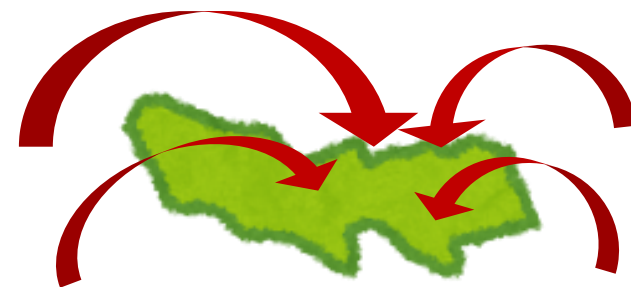


民間病院は地域医療を支える大切な医療資源

今後の東京…

高齢化が進むが、**人口は増え続ける**

医療需要は益々増えていく



地方と違い、東京の大きな特徴

## 東京の医療を支えるために…

診療所、在宅医療、中小病院が協力しあって、24 h 365日、**地域を面で支えるかかりつけ医機能**を発揮する必要がある



現在東京都では  
地域包括ケアシステム・かかりつけ医機能の構築に取り組んでいる

しかし今、東京の病院が非常に困難な状況になっている

## 例①

### 都内A市

|          |      |               |
|----------|------|---------------|
| 2014年    | 91床  | 病床廃止          |
| 2017年    | 43床  | 廃院            |
| 2024年 春  | 74床  | 閉院            |
| 2024年 7月 | 125床 | 診療休止→再開の目途立たず |



市内唯一の医療機関となっていた。

2次救急医療機関であり、24h救急受け入れを行っていた。

また、災害時に治療を行う災害拠点病院にも指定されていた。

## 例②

都内B区

2024年 3月

43床

閉院

## 例③

都内C区

2024年 11月

92床

建替えのため診療停止

建築費高騰のため、計画進まず。



## 例④

### 都内D市

**救命救急センターを有する3次救急医療機関（405床）**

災害拠点病院にも指定されている

**建築費高騰などが原因で、病院の移転・建替えの断念。**

## 困難の主な原因…

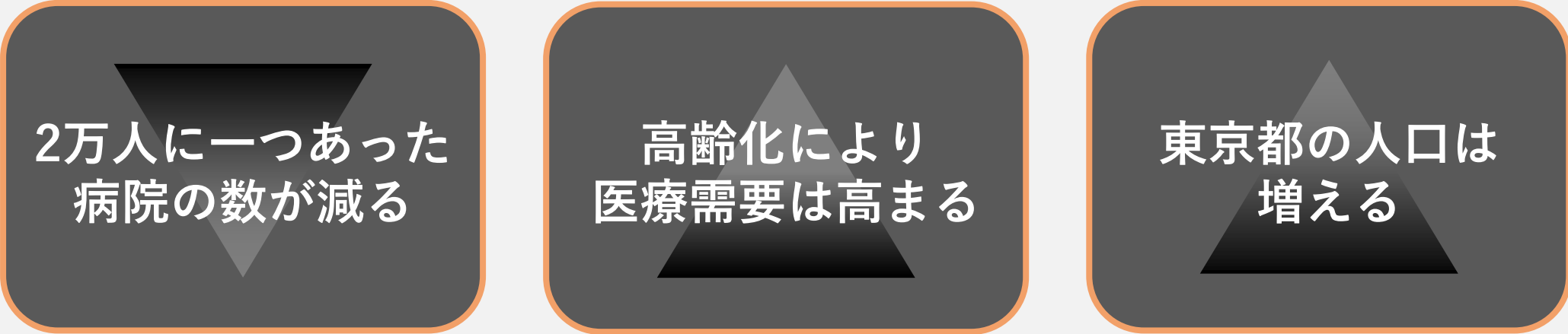
---

- ・ コロナ渦による経営環境の悪化
- ・ 建築費高騰、物価高騰
- ・ 人手不足、紹介手数料による経営の圧迫
- ・ 全国一律の診療報酬

など

地域包括・ケアシステム…

かかりつけ医機能の一端を担う地域の中小病院が減少していくと何が起こるか？



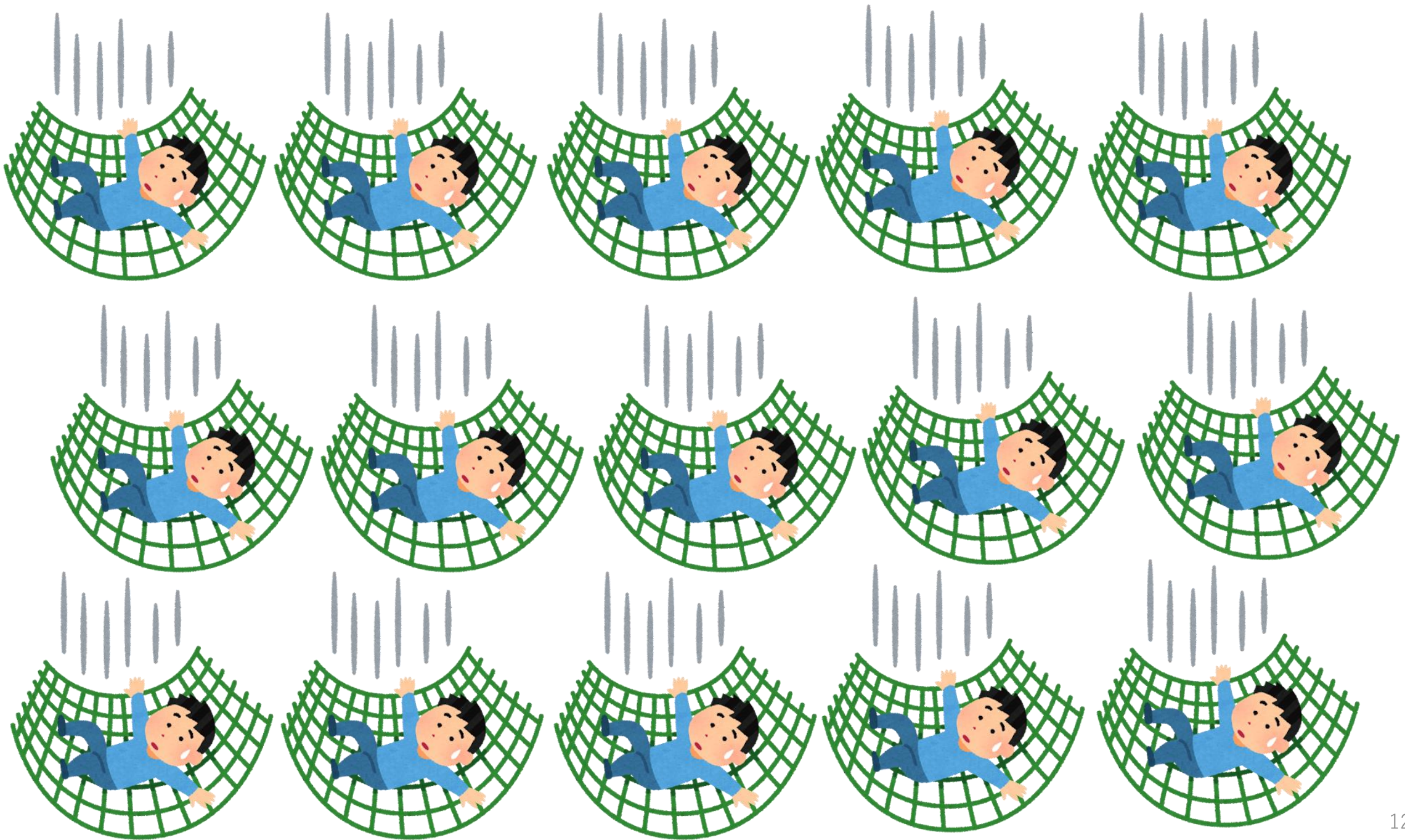
2万人に一つあった  
病院の数が減る

高齢化により  
医療需要は高まる

東京都の人口は  
増える

一つの病院が請け負う医療の負担が増える

**地域医療の破綻**





**特殊な医療事情を抱える東京では、  
中小民間病院が地域で元気に役割を  
果たしていくことが必要不可欠です。**